

第52回 入学式式辞

- ・竜神中学校に52回目の春がきました。桜の花は皆さん入学を待ってくれていたようですね。花の彩りに心が踊ります。
- ・今日の良き日に、豊田市議会議員 杉本 寛文 様はじめご来賓の皆様のご臨席のもとで、第52回入学式を挙行できますことに、心より御礼申し上げます。
- ・さて、234名の新入生の皆さん、入学おめでとう。入学のプレゼントとして皆さんに3つの言葉を贈ります。話を聞きながら、3つの言葉を見つけてみてください。では始めます。
- ・これは、体育館の外にある竜神中のシンボルです。竜が翔く塔と書いて翔竜の塔と呼びます。一度は見たことがあるでしょう。
- ・聞きます。翔竜の塔を見たとき、何を思いましたか？今から私が3つのこと一つずつ言います。そういえばそう思ったなあと思う子は頷いてみてください。
一つ「大きいなあ」 二つ「銀色だなあ」 三つ「でこぼこだなあ」
- ・他にも、鏡になっている部分があつたり、一部鎔びていたり気になるところは人それぞれだと思います。
- ・大切なのは、「大きいなあ」と思った子は、「なぜ、こんなに大きくしたの？」 「銀色だなあ」と思った子は「なぜ、銀色？」、「でこぼこが気になった子は、「なぜでこぼこが3個なのか」と心のスイッチを入れ、なぞの解明に一步踏み出すことです。
- ・心のスイッチを入れる練習をしてみます。次の言葉で「どうか！だから！」と気づく子がきっといます。
- ・竜神中の校訓は、**かしこく、ゆたかに、たくましく** です。
かしこくは頭のこと、ゆたかには心のこと、そしてたくましくは足・土台です。
- ・うれしそうな顔をした子は、心のスイッチが入っていたから、自分で考え、気づけたのです。この頭のかしこさを竜神中では【自律】と呼びます。
- ・みんなが将来お金をかけぐ大人の社会では、今日の私のように親切にハテナやヒントをくれたりしません。だから自ら心のスイッチを入れて、チャンスをつかみ取るのです。その【自律】の力を身に付けているために、中学校の3年間で何度も心のスイッチを入れる練習をしましょう。
- ・ちなみに、ゆたかに、たくましくは「・・貢献」と先輩たちは呼んでいます。
- ・「・・と貢献」って何？ 新たな疑問で心のスイッチが入った子は調べてみてください。今日、教室で配られたものの中にきっとヒントがあります。世界では自律と貢献を備えた人をドジヤーズの大谷選手のような一流と言います。せっかく竜神に来たのですから、自律・貢献を備えた一竜人をみんなで目指そう。3つの言葉わかりましたか。
- ・心のスイッチ・自律・一竜人。大切にしてください。
- ・保護者の皆様、お子さまのご入学おめでとうございます。ご家庭のかけがえのない宝物であるお子さまを、本日より大切にお預かりし、真心を込めて育ててまいります。そして、学校と家庭、地域が手を携えて進むことで、お子さまの光り輝く確かな成長につなげていきたいと考えています。どうかよろしくお願ひいたします。
- ・新入生の皆さんへ、最後に一言。
心のスイッチを入れてごらん。何でも楽しくなるよ。

令和六年四月五日
竜神中学校長 緒方 秀充